

平成25年度 第1回三重県教育改革推進会議 議事録

I 日 時 平成25年9月2日(月) 13:30~14:00

II 場 所 プラザ洞津 「高砂の間」

III 出席者

(委員) 泉 みつ子、梅村 光久、太田 浩司、小澤 静香、小野 芳孝、
亀井 利克、栗原 輝雄、佐藤 美保子、鈴木 豊嗣、曾我 基子、
中村 武志、西田 寿美、沼口 義昭、東 博武、水谷 貴子、
耳塚 寛明、向井 弘光、森喜 るみ子、山川 紀子、山田 康彦
(敬称略)

(事務局) 教育長 山口 千代己、副教育長 真伏 利典、
教職員・施設担当次長 信田 信行、学習支援担当次長 白鳥 綱重、
育成支援・社会教育担当次長 野村 浩、研修担当次長 西口 晶子、
教育総務課長 荒木 敏之、教育改革推進監 加藤 幸弘、
教職員課長兼総括市町教育支援・人事監 梅村 和弘、
高校教育課長 倉田 裕司、小中学校教育課長 鈴木 憲、
特別支援教育課長 東 直也、特別支援学校整備推進監 大藤 久美子、
生徒指導課長 田淵 元章、人権教育課長 川島 三由紀、
研修企画・支援課長 川口 朋史、研修推進課長 松井 慎治、
高校教育課課長補佐兼班長 長谷川 敦子、同課班長 松岡 泰之
小中学校教育課課長補佐兼班長 谷口 雅彦、
特別支援教育課課長補佐兼班長 森井 博之、同課 大井 雅博、
同課 酒井 未央、研修企画・支援課班長 吉村 元宏
教育総務課班長 松下 功一、同課班長 辻 成尚、同課 今町 嘉範、
川口 政樹、久野 嘉也、宇陀 和彦、西 達夫、伊藤 陽子

IV 内 容

開 会

(事務局 加藤教育改革推進監)

皆さんおそろいですので、ただ今から、平成25年度第1回三重県教育改革推進会議を開催させていただきます。

本日は、委員改選後の最初の会議でございますので、会長を選任していただくまでの間、私、教育改革推進監の加藤幸弘が進行させていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

それでは、事項書に沿って進めさせていただきます。まず、開会にあたりまして、山

口千代己教育長からご挨拶申し上げます。よろしくお願いいたします。

1 教育長挨拶

(山口教育長)

この4月に教育長を拝命しました山口と申します。よろしくお願いいたします。

平成25年度の第1回三重県教育改革推進会議の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まず、皆様方におかれましては、お忙しい中、委員の就任をお引き受けいただきましたこと、さらには本日月初め、週初めにもかかわらず、皆様方ご出席を賜り、本当にありがとうございます。

三重県といいますと、今、朝日町において四日市市立朝明中学校の女子生徒が殺害されたということで、非常に全国的なニュースになっておりますが、将来のある15歳の中学生が人生の半ばで人生を閉じなければならなかったということで、本人の無念さ、そして、ご家族の悲しみはいかばかりかと思うところでございます。ご冥福をお祈りしたいと思います。このうえは、犯人の早期逮捕を、さらには第二第三の犠牲者を出さないような取組が必要かと思っております。

さて、本会議でございますが、三重の教育の改革に関する重要な事項につきまして、調査、審議することを目的として、平成19年度に設置されたものでございます。いわば三重県における中央教育審議会のようなものでございまして、県教育委員会の施策に非常に大きな影響を与える会議だと私どもは思っております。

机上に「三重県教育ビジョン」という冊子が置いてございますが、その審議をしていただいたのも本会議でございます。これまでに学力、キャリア教育、郷土教育、高校活性化計画、教員の資質向上、特別支援学校整備の第二次実施計画などを順次、審議賜り、方向性を示していただき、その方向に沿って教育行政を進めて来たところでございます。

昨年度は、教育ビジョンに掲げました施策の一つであります「教員の資質向上」、特に教員研修の観点からご審議をいただきますとともに、県立特別支援学校整備第二次実施計画の改定や、県立高校の活性化計画の策定にご審議を賜りました。

今さら言うまでもないことですが、教育を取り巻く環境は、社会・経済のグローバル化や情報化、少子高齢化の進展など、大きく変化をしております。また、本県におきましても例外ではなく、この4月から体罰やいじめ、あるいは教員の不祥事ということで、既に3名の職員が免職となっております。さらには、県立高校における免許外の授業、全国学力・学習状況調査の結果が出たわけでございます。体力と合わせて県民の教育への信頼に込えているかということが、いささか心許ないかと思っております。

こうした状況を踏まえまして、今年度は2つのテーマについてご審議をいただきたいと考えております。1つ目は、三重県教育ビジョンが計画期間3年目に当たることから、各施策の主な取組内容等を中心に計画内容について中間点検をお願いしたいと思います。

2つ目は、特別支援教育につきまして、平成18年度に基本計画を策定いたしましたが、

法制度の改定や新たな課題も出てきましたことから、今後の本県における特別支援教育の総合推進計画を策定する必要が出てまいりました。これらについてもご審議を賜ればと考えております。本日よりご審議を重ねていただき、取りまとめていただいた内容につきましては、教育委員会として今後の教育施策に反映してまいりたいと考えております。

本日は、新しい委員の皆様で初の会合ではございますが、どうぞ活発にご意見を賜ればと思っております。なにとぞよろしくお願いいたします。

(加藤教育改革推進監)

それでは、ここで資料の確認をさせていただきます。ホッチキス留めのもので1ページから7ページまでございます事項書が1部でございます。その他に全体会の座席表が1枚でございます。さらにその他に冊子のもので「三重県教育ビジョン」と「県立特別支援学校整備第二次実施計画（改定）」が机上でございますでしょうか。

この三重県教育改革推進会議についての規定等でございますが、先ほど山口教育長の挨拶の中にも触れさせていただきましたが、3ページ、資料2にこの会議にかかる条例がございます。ご確認いただければと存じます。会議は原則公開で行わせていただきますので、ご了承をお願いいたします。

それでは、次に、委員の皆様への任命となります。教育長からお願いいたします。

2 委員任命・紹介

(山口教育長)

本来ならお一人ずつ辞令をお渡しさせていただくところではございますが、事前に皆さま方の机の上に置かせていただいております辞令書をご確認いただき、大変失礼ではございますが、任命に代えさせていただきますと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

(加藤教育改革推進監)

続きまして、本日、ご出席の皆様のご自己紹介に移りたいと思います。

先ほどのホッチキス留めの資料の2ページ資料1として名簿がございます。また、別に1枚もののペーパーによりまして座席表を置かせていただきましたので、それらをご覧いただきながら、自己紹介をお願いできればと存じます。時間の関係上、恐縮ですがお名前と所属等によりご紹介いただきますよう、よろしくお願いいたします。

それでは、泉みつ子委員から座席順にお願いいたします。

(泉委員)

皆さん、こんにちは。名簿の1番ですが、熊野地域で子育て支援の活動をさせていただいてます保育サポートセンターあらいぶ代表の泉みつ子と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

(梅村委員)

皆さん、こんにちは。梅村学園の梅村でございます。よろしくお願いいたします。

(太田委員)

皆さん、こんにちは。三重県南部の伊勢市でネオジオインフラテック株式会社という会社の経営者をしております。どうぞよろしくお願いいたします

(小澤委員)

伊賀市にあります県立伊賀白鳳高等学校で教員をさせていただいております小澤と申します。よろしくお願いいたします。

(小野委員)

皆さん、こんにちは。三重県高等学校長協会から委員になっております小野です。よろしくお願いいたします。

(亀井委員)

名張市長でございます。よろしくお願いいたします。

(栗原委員)

栗原と申します。現在、皇學館大学教育学部に勤務しております。どうぞよろしくお願いいたします。

(佐藤委員)

はじめまして。佐藤美保子と申します。愛ママズITクラブの代表をしております。よろしくお願いいたします。

(鈴村委員)

三重県小中校長会からまいりました鈴村でございます。よろしくお願いいたします。

(曾我委員)

皆さん、こんにちは。三重県国公立幼稚園長会からまいりました曾我基子でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

(中村委員)

皆さん、こんにちは。公立学校共済組合三重支部で運営審議会の委員をしております中村と申します。よろしくお願いいたします。

(西田委員)

三重県立小児心療センターあすなろ学園で園長をしております西田と申します。よろしくお願ひします。

(沼口委員)

こんにちは。三重県PTA連合会からまいりました沼口と申します。よろしくお願ひします。

(東委員)

市町の教育長会から出させていただきます松阪市教育委員会教育長の東でございます。よろしくお願ひします。

(水谷委員)

こんにちは。三重県高等学校PTA連合会の副会長の水谷と申します。よろしくお願ひいたします。

(耳塚委員)

耳塚と申します。お茶の水女子大学で教育担当の理事、副学長を務めております。三重県の教育については、まだ不案内なところもございますが、勉強をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

(向井委員)

皆様、こんにちは。三重県の鈴鹿市に本社を構えておりますICDAホールディングス株式会社の代表をさせていただきます向井でございます。よろしくお願ひします。

(森喜委員)

こんにちは。伊賀市のほうで合名会社森喜酒造場専務をしております森喜るみ子と申します。とても場違いというか、不思議な職務で来させていただきます。教育行政について、勉強させていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

(山川委員)

三重県小児保健協会の理事をしております。ふだんは三重中央医療センターで小児科医をしております山川と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

(山田委員)

三重大学教育学部の教員をしております山田と申します。よろしくお願ひいたします。

3 会長・副会長選出

(加藤教育改革推進監)

ありがとうございました。それでは、事項書3の本会議の会長及び副会長の選出に移ります。選出にあたりましては、先ほどご覧いただきましたホッチキス留めの3ページ、資料2の条例ですが、この条例の第5条第2項に規定がございまして、委員の皆様方から互選により選任いただくことになっておりますが、いかが取り計らわせていただきましょうか。

—委員の中から事務局の案を求める声あり。—

(加藤教育改革推進監)

それでは、事務局で原案を準備させていただいておりますので、提案をさせていただければと存じます。

では、会長に山田康彦委員、副会長に向井弘光委員にお願いしたいと存じますが、いかがでございましょうか。

—委員全員が拍手により本案に同意する。—

ありがとうございます。それでは、お二人には会長及び副会長に就任いただくということでもよろしく願いいたします。

ここでお二人には前方へ席をご移動いただきますので、よろしく願いいたします。

会長・副会長から一言ずつご挨拶をいただき、以降の議事につきましては、山田会長様をお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

(山田会長)

今、選出いただきました山田です。よろしく願いいたします。

実は、この教育改革推進会議は20名の委員さんがいらっしゃいますが、私や副会長さんをはじめ6名の委員の方は前期から引き続いてですが、あと、多くの委員の方が新しい委員さんということで、フレッシュな推進会議になっております。

これまでの教育改革推進会議は、先ほど教育長さんからのお話がありましたように、ここにあります三重県教育ビジョンというものをつくるというのをかなり大きな仕事としてさせていただきました。

今期の推進会議は、一つはこの教育ビジョンをもう一度、進行状況のチェックをして、そして、新しい三重県の教育に向かって新しいビジョンをまた考えていく、そういうプロセスにある仕事かと思っております。その中にもう一つ、今、社会的に大きな課題になっている特別支援教育を総合的に進める、そういう点も検討していくということで、本当に三重県の教育を前進させていくとても大事な会議だと思っております。県内外の様々なご見識をお持ちの方が集まっておりますので、忌憚ないご意見をたくさんいただいて、この教育の議論を進めていただければと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

(向井副会長)

ご指名を賜りました向井でございます。よろしくお願いいたします。

私は、企業人として皆様方に本当にお礼を申し上げなくてはならないと。基礎づくりをしていただきまして、社会に通用する社会人として我々が育成していく必要があると思っています。

私は企業人としていつもリクルートには今の子らには全然夢がないし、そして、頼りにならんと批判されるばかりでしたが、三重県の教育委員会からそんな批判せずに、こいよということで参加させていただきました。本当に私自身も大変勉強になりましたし、私自身の人生の中で大きな関わりになると思っています。私も事業人として一所懸命三重県の経済活性化と人材育成に全力を挙げていきたい。また、今回のご指名により会長を補佐しながら、できるだけ皆様方のご意見を現場から直接伝えていけるような役割を担っていききたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

4 審議事項

(1) 今後の進め方について

審議テーマとスケジュール、部会の決定

(山田会長)

それでは、早速、審議を進めさせていただきます。事項書にあります審議事項ですが、(1)が、「今後の進め方について」となっております。こちらについて、事務局から説明をよろしくお願いいたします。

(加藤教育改革推進監)

それでは、資料の5ページ、資料4「平成25年度三重県教育改革推進会議について(案)」をご覧ください。1の目的ですが、そこがございますように、三重の教育の改革に関する重要な事項について、今後の取組を実効性あるものにしていくということでございます。

2の審議の期間ですが、本日25年9月から始まって26年3月までの期間で以下のことについて進めていきたいと考えます。

3の審議テーマでございますが、2つございます。1つは、(1)「三重県教育ビジョン」の中間点検についてということでございます。三重県教育ビジョン、お手元がございますが、本県の公立学校また社会教育等につきまして、めざすべき姿、また、施策の方向性等を示すもので、平成23年度から10年を見据えた5年間、すなわち平成23年度から27年度までを期間としたものでございます。これが期間の3年目となってまいりましたので、取組の進捗状況を検証し、計画内容の中間点検を行うことをこの会議に依頼をしたいと存じます。

(2)「三重県特別支援教育総合推進計画(仮称)」の策定についてが、もう一つのテーマとしてお願いしたいと考えているところです。こちらの点につきましては、平成25年3月、昨年度までの審議会でお世話いただきまして、「県立特別支援学校整備第二次実施計画」について改定をしたものですが、これが26年度末には終期を迎えますので、今後

の本県の特別支援教育に係る総合的な推進計画を策定するという事で審議をお願いしたいと考えました。

4の審議方法ですが、(1)先ほどの2つのテーマにつきまして部会を設置いたしまして、部会で4回程度ご審議をお願いし、部会ごとに審議した内容を全体会で適宜、報告させていただきます。最終的には審議のまとめなどの形として取りまとめたいと考えました。

その2つ設置をする部会(2)ですが、構成につきましては、2つの部会のうち、委員の皆様方、いずれか1つに所属をお願いできればと考えました。それぞれの部会の②部会長ですが、議長役として置かせていただき、その部会に属する委員の互選によって定めていただければと考えます。

③専門家等の招請についてということで、部会長が必要と認めたときには、部会に専門家等の委員以外の者を招聘することができるということでございます。

また、④審議内容につきましては、その結果を推進会議全体会で報告して提案することで更に審議を深めたいと考えました。

日程につきましては、6ページの資料5をご覧ください。本日は、この全体会に引き続き、第1部会、第2部会両方の部会を開催させていただきたく存じます。以降、部会のそれぞれ第2回第3回につきましては、部会のみでの開催、そして、12月に第2回の全体会を開催させていただき、その後、1月に第4回のそれぞれの部会を開催させていただいたうえ、最終2月に第3回の全体会で取りまとめを行っていきたいと考えました。

ここまでが提案でございます。よろしく申し上げます。

(山田会長)

ただ今、事務局から審議のテーマ、方法、日程についてご説明いただきましたが、こちらについてご質問やご意見ありますでしょうか。

—委員より「異議なし」との発言あり。—

(山田会長)

それでは、テーマや方法等につきましては、このような形で進めていくということでご了解いただいたとさせていただきます。

次に、部会の所属についてですが、先ほどの説明にもありましたように、部会の所属は会長が指名させていただくことになっております。各委員の部会の所属については、事務局に原案を作成していただきました。本日の資料の資料6にその案をまとめさせていただきます。この案についてもご了解いただけますでしょうか。

—委員より「異議なし」との発言あり。—

(山田会長)

それでは、こちらもご了承いただいたということで、今のご確認で資料3、4、5、6についてご了承いただいたということでよろしく願いいたします。最初の全体会は

極めて形式的で、こういう枠組みを作らせていただいて、実質的な審議は、この後、部会ということになるかと思えます。そういうことで全体会はこれで議事が終わりますが、委員の皆様からその他の件で何かございますでしょうか。

(亀井委員)

一つだけ、会長なり教育長にお願いしておきますが、やむなく欠席しなければならない事態が起こってまいります。そのときのために、この資料は4、5日前に次の会議の資料をお送りいただく。そして、意見をFAXの規定の用紙なりを作っておいていただく、あるいは、それを受けるメールアドレスなりを書いておいていただく、こんなふうにしておいていただければと思います。

(山田会長)

基本的にそういうふうにさせていただきます。よろしいでしょうか。

(山口教育長)

そのようにさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

(山田会長)

ほかにいかがでしょうか。それでは、この全体会は、ここで終了をさせていただきます。ありがとうございます。

では、事務局お願いいたします。

(加藤教育改革推進監)

会長様、議事進行ありがとうございました。

この後の部会の開催場所についてですが、いずれもこの2階のフロアでございます。第1部会は「末広の間」と申しまして、このすぐ隣です。第2部会は「明日香の間」と申しまして、この会場の向かい側でございます。こちらで開催させていただきますので、移動を含め少し休憩をいただきまして、14時5分から開会をさせていただければと存じます。なお、移動の際に名札以外の机の上の資料をお持ちいただきますようによろしくお願いいたします。

では、次回についてですが、先ほど日程で10月10日ということになってまいりました。開催案内は後日送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

では、全体会はこれでいったん閉会とさせていただきます。ありがとうございました。